



「心のノート」をお読みいただけませんか？

山口大学教育学部附属山口小学校

心のノートって何？



このノートは、子供たちの心の教育を充実させることを目的に、文部科学省が作成したものです。全国のすべての小学生、中学生に無償で配布されました。小学校は、低・中・高学年用の3種類があります。本年度から使用を始めました。

人として心豊かに力強く生きていくことができるようになるために、大切にしたいことがらわかりやすくまとめられています。その大切にしたいことがらとは、そのまま学校で行う心の教育の内容でもあります。

このノートは、いつでもそばに置いて使うことができるように工夫されています。単なる心がけや注意事項が書かれているのではなく、学校や家庭で日常的に何度も読み返したり、自分の考えを書き込んだりして、子供自らが進んで心豊かになっていけるような編集がなされています。

学校からのお願い

附属小学校では、この「心のノート」を積極的に活用して、子供たちを育てていきたいと考えています。しかし、学校だけでは十分な成果が上げられないのが、心の教育です。

使用が開始されたこの機会に、「心のノート」をご一読いただき、**学校でどのような心の教育が行われているのかご理解いただきたい**と考えて、このたび、このプリントと共にノートを持ち帰らせました。

できれば、子供さんと一緒にお読みいただけたらと思います。そして、親子どちらかが、またはどちらも**心惹かれたところなどを話題にして、話し合ってみてください。**きっと、普段は話題にならないことで会話が弾むのではないかと思います。

また、低学年、中学年ではおうちの人の子供を励ましたり勇気づけたりするために書き込む箇所が用意されています。今回、**クラスによってはおうちの人に記入していただくところを決めて、持ち帰らせているところもあります。どうぞ積極的にご記入いただきたい**と思います。(高学年では、子供が書き込んだ内容をおうちの人に見られるのを好まない場合があるかと思しますので、記入する箇所が用意されていません。) よろしくお願ひします。

